



## 2学期がスタートしました。

8月26日、2学期がスタートしました。始業式が終わった後、各クラスでは、夏休みの宿題を提出したり、今学期の学級の係り決めをしたりしました。児童の笑顔やししゃべり声、担任と児童のかけあいが校内に響き、学校に活気が戻ってきました。

今月号では、始業式の様子、学校アンケートの結果、職員研修の様子をご紹介します。

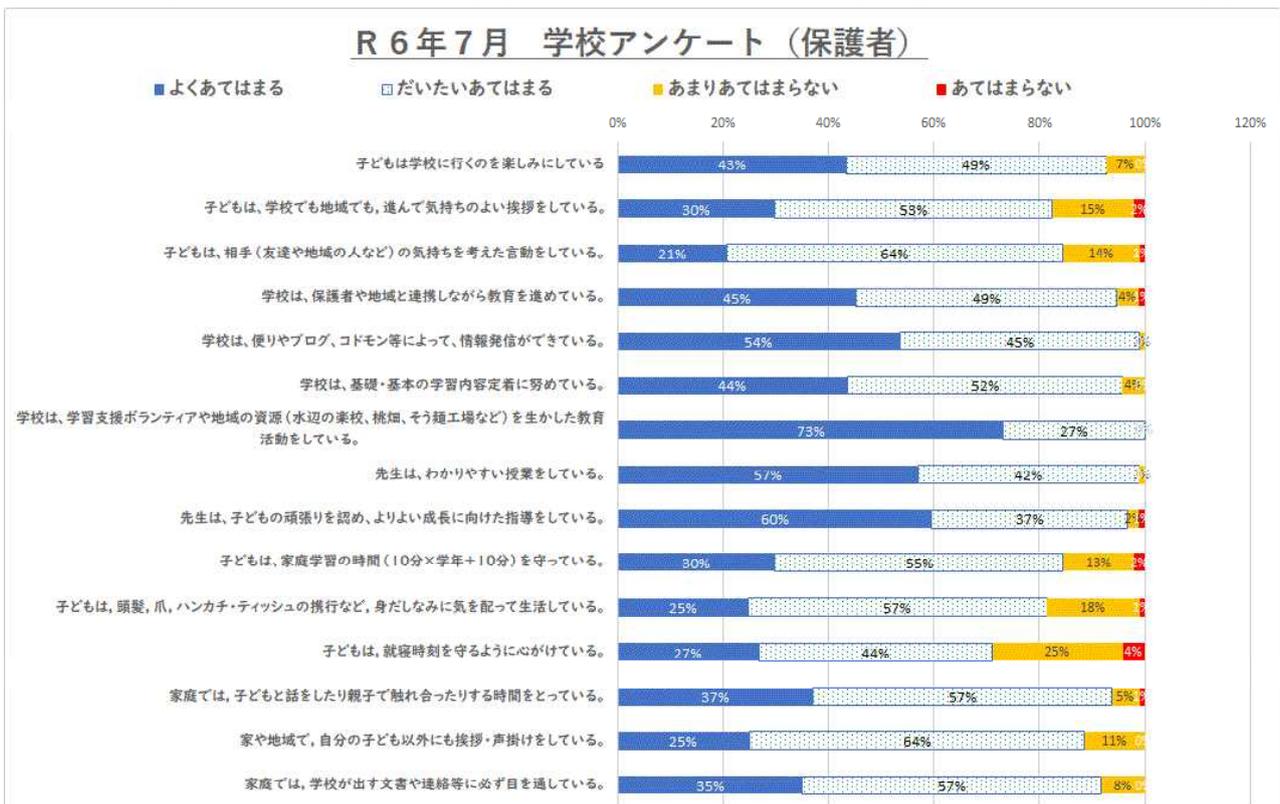
### 【2学期始業式】



2学期の始業式はオンラインで行いました。校長からは、「めあてをしっかりと立ててほしい」という事、そしてオリンピック選手のように、「1. 仲間を信じて、失敗しても繋いでいく。2. 今まで自分がやってきた事を信じる。3. 最後まであきらめない。」の3つを大事にめあてに挑戦してほしいと伝えました。物事は自分の見方次第で色々な見え方をするので、「友達のいいところを探そうとする」といいところがよく見えてくる、嫌な事を気にするとそればかりに目がいく」ので、2学期は友達のいいところ、自分のいいところに目を向けて全校で仲良く元気にスタートしたいと思います。

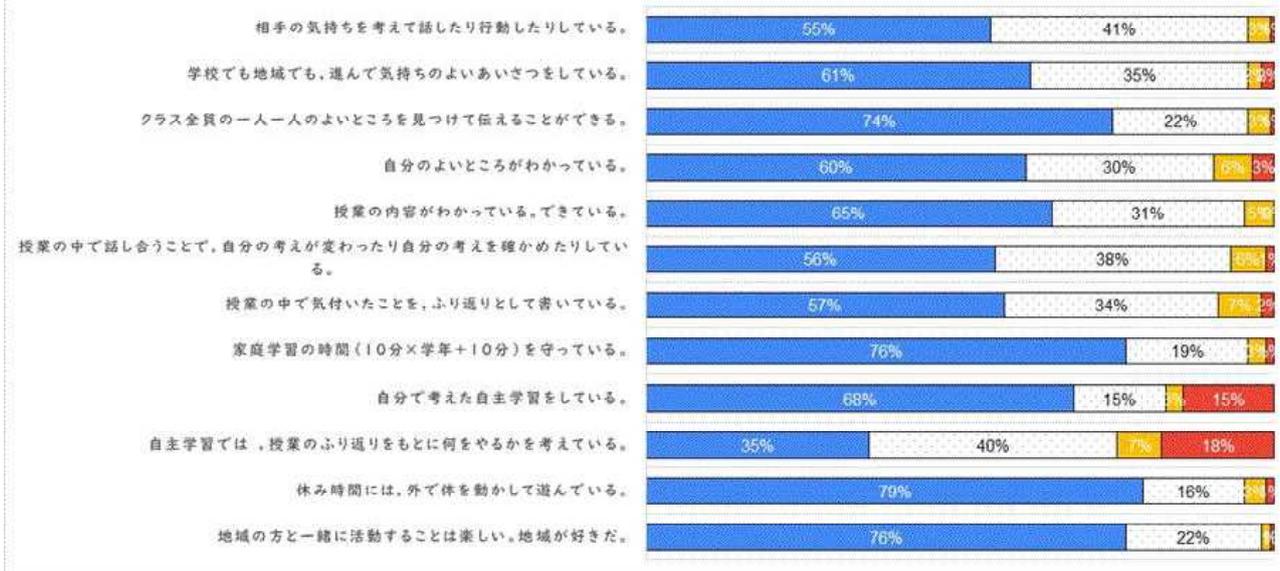
### 【学校アンケート結果のご報告（7月実施）】

7月には、学校アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。集計結果を以下に示します。



## R6年7月 学校アンケート（全校児童）

■よくあてはまる □だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



### <概要説明>

学校の目標値	現状値（7月保護者）
「相手の気持ちを考えた言動ができる」と回答する割合が、児童・保護者ともに <b>90%以上</b> 。	<b>85%</b> ★
「学校でも地域でも進んで気持ちの良い挨拶をしている」と回答する割合が、児童・保護者ともに <b>80%以上</b> 。	<b>83%</b>
「学校からの便りやブログ、メール配信によって、情報発信がよくなってきている」と回答する保護者の割合が <b>90%以上</b> 。	<b>99%</b>

学校の目標値	現状値（7月児童）
「相手の気持ちを考えた言動ができる」と回答する割合が、児童・保護者ともに <b>90%以上</b> 。	<b>96%</b>
「学校でも地域でも進んで気持ちの良い挨拶をしている」と回答する割合が、児童・保護者ともに <b>80%以上</b> 。	<b>96%</b>
「クラス全員の一人一人のよいところを見つけている」と回答する児童の割合が、 <b>80%以上</b> 。	<b>96%</b>
「自分のよいところがわかる」と回答する児童の割合が <b>80%以上</b> 。	<b>90%</b>
「振り返りをもとに、自分で学ぶ内容や方法を選ぶことができた」と自己評価する児童が <b>80%以上</b> である。	<b>75%</b> ★
「さわやかチェック」の項目で全てOがつく児童の割合が、 <b>90%以上</b> 。（さわやかチェック）	<b>83%</b> ★
「外で体を動かして遊んでいる。」と回答する児童の割合が、 <b>90%以上</b> 。	<b>95%</b>
「地域を誇りに思い、大切にしている」と答える児童が <b>90%以上</b> 。	<b>98%</b>

★箇所が目標未達箇所であるため、継続的に取組を進めていきます。

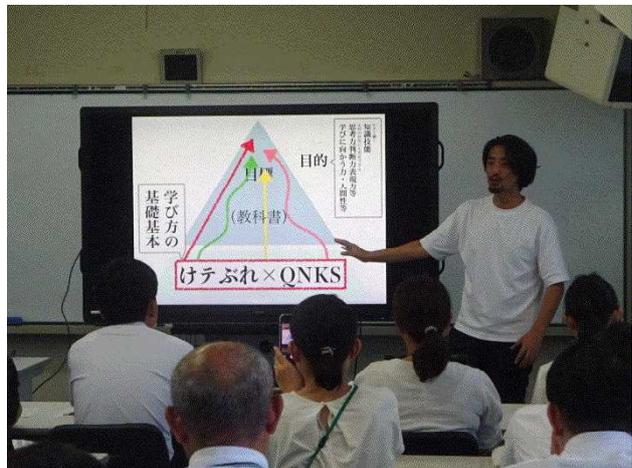
### 【夏休み研修（教員の学び）】

夏休みを使って、教員も知識やノウハウをアップデートしています。

外部の先生をお呼びして、算数科に特化した授業改善研修や、子どもが自分で学びに取り組む方法～「けテぶれ（計画・テスト・分析・練習）」の教員向け研修を実施しました。色々な先生にご指導頂き、目の前の鴨西っ子に合う指導方法を考えて、児童の学び力を育成するために、教員も学んでいます。



【環太平洋大学・前田先生による算数授業改善研修】



【葛原学習研究所・葛原先生によるけテぶれ研修】

